

- **特集** 大腸がん 久須美貴哉 恵佑会札幌病院副院長・外科主任部長
- **ピープル** 坂本理和子 恵佑会札幌病院 皮膚・排泄ケア認定看護師
- **Q&A** 相談支援センター
- **クローズ・アップ** 最新の手術支援用ロボット「ダヴィンチXi」を導入しました



エゾナキウサギ

# 大腸がん

## 久須美貴哉

恵佑会札幌病院副院長・外科主任部長

2014年の「がん統計」では男女合わせた罹患数が胃がん、肺がんに次いで第3位と上昇している大腸がん。

その一方で早期発見と適切な治療によって生存率は比較的高いがんです。

恵佑会札幌病院では年間250～300の大腸がん手術を行っています。副院長の久須美貴哉が解説します。

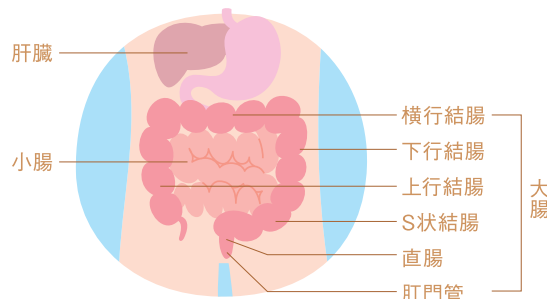


くすみ たかや

1990年、北海道大学医学部卒業、恵佑会札幌病院外科勤務。2010年より同院副院長。日本外科学会専門医。日本がん治療認定医機構がん治療認定医。日本核医学会PET核医学認定医。

## どんな病気？

食物は口から入り、食道、胃、十二指腸、小腸、大腸、肛門を通して排泄されます。これらの器官を総称して消化管と呼びますが、大腸がんは、その最後にあたる約1.5～2メートルの大腸や肛門に発生するがんです。できやすい部位は結腸、S状結腸、肛門へつながる直腸。成り立ちとしては大きく分けて、良性のポリープからがん化するものと、最初からがんであるものとの2系統があります。初期における自覚症状は、ほとんどありません。



## 原因は？

まだ原因ははっきりとわかっていません。ただし遺伝が関係するという説もあるので、家族に大腸がんを患った方がいる場合は気をつけたほうがよいでしょう。生活習慣との関係においては肥満、喫煙習慣、過剰なアルコール摂取がリスクを上昇させるとも言われています。

## 診断方法は？

まずは便潜血反応検査、いわゆる検便を受けてください。これは大腸がん検診として、職場や自治体で公費の補助により行われているごく身近な検査です。初期の大腸がんでも、ほぼ9割はこの検査でチェックすることができます。異常が認められたら必ずすぐ、専門機関で精密検査を受けてください。検査の種類は大腸内視鏡検査が一般的ですが、当院では患者さんにとって痛みなど負担の少ないCTコログラフィ<sup>(※1)</sup>という画像診断も最近積極的に

採用しています。このほか、腫瘍マーカーやCTを使ったPET検査も行っており、複数の検査を併用して、病変の把握の精度を高めるようにしています。

## がんが進行したら？

がんの進行状態を示す「ステージ」という言葉を聞いたことがあるかと思いますが、がんは0期からⅣ期に分けられます。がんが大腸の粘膜にとどまる0期、大腸壁の筋層にとどまるⅠ期、大腸壁の筋層を越えていてもリンパ節転移のないⅡ期、リンパ節に転移しているⅢ期、肝臓や肺などほかの臓器への転移があるⅣ期です。ステージによって治療方法が決まってきます。

## 治療方法は？

0期と、周囲組織への広がりが軽いⅠ期の場合、一般的には内視鏡治療後に経過観察へ移ります。

進行したⅠ期、さらにはⅡ期とⅢ期には手術による外科治療を行います。従来の開腹手術に加えて、腹腔鏡を使った手術もあります。当院では大腸がんの腹腔鏡手術は、去年は手術全体の四分の一でしたが、今年は半数にまで増加しています。開腹手術に比べて体への負担を軽減でき、術後の痛みも少ないのがこの手術方法の特徴です。

さらに将来的には、手術用ロボット「ダヴィンチ」

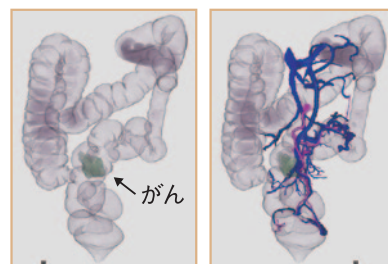
による手術も行う予定です(P6~7のクローズアップも参照してください)。この6月に消化器の手術に対応できる新機種を導入したばかりですが、大腸がんの手術にもロボットを使うことができれば、従来の手術よりも繊細かつ確実で、体への負担が少なくなると期待されます。

他臓器への転移が見られるⅣ期は、主に抗がん剤や放射線治療となります。抗がん剤については、ここ十年ほどで質がたいへん向上しています。とはいえ、当院では必要とあれば手術も行います。このステージまで進行していても手術が可能ながんは、大腸がんだけです。根治目的ではなく、出血や腸閉塞を防ぐための手術ではありますが、延命およびQOL(クオリティ オブ ライフ=生活の質)の向上のためには不可欠な場合があります。



※1  
CTコログラフィー

画像に写された大腸がん。緑の部分ががん、右の写真の赤が動脈、青が静脈



## 恵佑会札幌病院ならではの 大腸がんへの取り組み

がんのできた位置によっては、人工肛門の造設が必要になる場合があります。人工肛門は決してネガティブなものではありません。高齢者や体の不自由な方には、むしろ手術後の生活の質を上げてくれるでしょう。当院にはストーマ(人工肛門)外来があり、予約制ですが、外来を月曜から金曜までの毎日開設しているのも恵佑会札幌病院ならでは

の取り組みです。みなさまからのご相談にできるだけ速やかに応じる体制ですので、ぜひ活用してください。

がんの専門病院として開院した恵佑会札幌病院では、がんの診断、手術、治療、経過観察、終末期医療まで、あらゆるステージに対応しています。大腸がんは、ほかのがんに比べて治る可能性が高いといえます。だからこそ治療後の長期的な経過観察が不可欠。退院後も必ず定期的に通院して、命を守る努力をしてください。当院のスタッフが全力でそのお手伝いをします。

# 坂本理和子

恵佑会札幌病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

## 患者さんだけでなくご家族の負担もできるだけ少なくできるように

坂本理和子看護師は日本看護協会による認定看護師第一期生で、北海道では皮膚・排泄看護分野のパイオニアです。およそ17年の経験を振り返って、今考えていることや今後の目標などを聞きました。

### 現在の仕事の主な内容は？

坂本 皮膚・排泄ケア全般を入院病棟とストーマ外来の両方で担当しています。人工肛門や人工膀胱をつけた患者さんと、そのご家族への装具の着脱方法やスキンケアについての指導、床ずれの予防とケア、失禁に悩む方へのアドバイスなどです。患者さんが質の高いケアを等しく受けられるようにという願いから、院内スタッフへの指導に力を入れると同時に、他の医療機関や施設からの問い合わせにも進んで応えています。

### 日々の仕事にはどんな思いで取り組んでいますか。

坂本 患者さんが置かれている状況や環境は、みなさん違います。ですから、この患者さんにはどのケアが最適かを、常に考え選択する努力をしています。私一人ができることではなく、入院中はスタッフ全員が、退院されてからはご家族や特にご本人が続けていける方法でなければ意味がないのです。

### 患者さんとの印象深いエピソードは？

坂本 決して忘れられないのは、経験・知識不足から患者さんへの対応がなかなかうまくいかなかったこと。それが認定看護師を目指した理由の一つです。経験を積んだ今も試行錯誤していた時の記憶を常に忘れず、目の前の患者さんと真摯に向き合うよう心がけています。



### さかもと りわこ

札幌市出身。1988年、岩見沢市立高等看護学院卒業。札幌社会保険総合病院などを経て2005年より恵佑会札幌病院に勤務。皮膚・排泄ケア認定看護師。日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会評議員。北海道ストーマリハビリテーション研究会幹事。褥瘡学会北海道地方会幹事。

### 看護師を目指したきっかけを教えてください。

坂本 幼いころ病弱で、よく入院していました。看護師さんの優しさがうれしかったのを覚えています。長じて母から「手に職を持ちなさい」と言われるようになり、それでは看護師になりたいと思いました。

### ストレス解消法や趣味は？

坂本 仕事中にストレスをためないよう、身のまわりに好みの小物や文房具を置くようにしています。デザインがひと味違う携帯ケースや筆記具入れなど。特にお気に入りのは、おしゃれな和柄の万年筆です。色違いで二本、揃えています。

### 今後、取り組んでいきたいことは？

坂本 超高齢化社会を迎えて、病気や加齢で体が不自由になった方々や介護するご家族がづらい思いをされているように感じます。今キネステティクスという、体が不自由な方の動きを支援するケアや介助に必要な技術の勉強会を仲間と開いています。これには私たちが行う患者さんのベッド上でのスムーズな体位変換なども含まれますが、最終的な目標は患者さんにできるだけ自分で動いていただくこと。それが患者さんのQOL(クオリティオブ ライフ=生活の質)向上にも、ご家族の負担減にもつながるからです。どこまで手伝い、どこまでご本人に任せるのがいいのかを見極められる看護師や療法士を一人でも多く増やしていきたいと思えます。





## 相談支援センター

どんな相談に応じてもらえるの？

### Q 相談支援センターって何ですか？

**A** 恵佑会札幌病院は2009年4月に「地域がん診療連携拠点病院」の指定を受け、それに伴い相談支援センターが開設されました。相談支援センターでは、最新のがんに関する情報提供を行い、患者さんや地域住民の方から、がんまつわる相談に対応しています。当院の患者さんだけでなく、地域の住民の方はどなたでもご利用いただけます。

### Q 相談支援センターではどんなことが相談できますか？

**A** がんまつわる様々な相談に対応しています。例えば、“自分のがんについて詳しく知りたい”“がんの治療や副作用について教えてほしい”“セカンドオピニオン外来についてわからないことがある”“緩和ケアとは？”“退院後の生活に関することや医療費に関すること”など、様々な相談に対応しています。相談支援センターには看護師と医療ソーシャルワーカーがおります。相談内容に応じてどちらかの職種が対応しています。

当院の場合、相談支援センター内に医療相談室が設置されておりますので、がん以外の疾患をお持ちの患者さんも、ご相談可能です。

### Q 医療ソーシャルワーカーってどんな職種ですか？

**A** 医療ソーシャルワーカーとは、主に病院において病気やけがなどから生じる生活上の様々な問題について相談を伺い、社会福祉の立場から患者さんやそのご家族自身が問題解決できるように援助する職種です。

### Q 相談するにはどうしたらいいの？

**A** 入院中の患者さんは、看護師や医師に声をかけてください。また、相談支援センターの窓口（1階待合ホール横）に直接来ていただいてもかまいませんし、電話でのご相談にも対応しています。



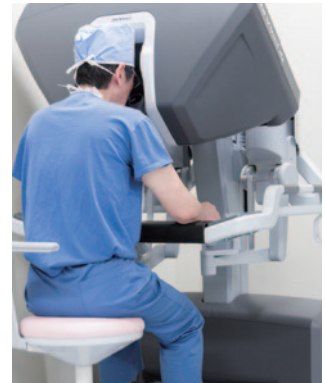
恵佑会札幌病院 相談支援センター

直通電話／011-863-2106

相談受付時間／平日 8:30～17:30

## 最新の手術支援用ロボット 「ダヴィンチXi」を導入しました

恵佑会札幌病院は今年6月に最新の手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を導入し7月に日本で初めてこのロボットを使った手術を行いました。最先端の高度医療を整備することによって患者さんの体により負担がかからないような精度の高いがん手術を提供していきます。



7月3日、恵佑会札幌病院で行った「ダヴィンチXi」を使用した前立腺がんの手術。この最新の手術支援ロボットを用いた手術は、全国の医療機関に先駆けて当院で実施されました。操作台に座って、遠隔操作でロボットアームをコントロールしているのは、平川和志札幌病院院長。

### 新機種を導入して 「ダヴィンチ」が2台体制に

恵佑会札幌病院では2012年3月から手術支援ロボット「ダヴィンチS」を導入し、前立腺がんに対する治療として、ロボットを使用した腹腔鏡による前立腺の全摘手術（ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術）を開始しました。今年の6月までに357例の手術を行い、良好な成績をあげてきています。

こうした経緯から当院では、開腹手術よりも体に負担が少ないロボット支援の腹腔鏡手術の将来性を高く評価していたところ、新機種となる「ダヴィンチXi」（Intuitive Surgical社）が開発されました。当院では「ダヴィンチXi」を発売後間もない6月末に北海道で初めて導入。7月3日にはこの最新のロボットを使用した手術を日本で初めて行いました。最新機種での初回手術でしたが、これまで培ってきたロボット支援手術の経験を生かし、無事に手

術を終えることができました。今後も積極的に活用していく予定です。

当院では従来の機種と併せてダヴィンチが2台設置されたことによって、ロボット支援手術を希望される患者さんはほとんど待機していただくことなく手術を受けられる体制を整えることができました。

### 従来よりも進化した機能で 手術の操作性も向上

Intuitive Surgical社は2000年に「ダヴィンチ」をアメリカで発売開始しましたが、最新の「ダヴィンチXi」についてはフルモデルチェンジといってよいほどの改良がなされています。

手術の部位を映し出す画像がより鮮明になるとともに、医師の手に成り代わって手術を行うロボットアームの構造が改良・スリム化されたことによって、手術の操作性

が飛躍的に高まりました。

また、機能の進化により、手術の対象がこれまで前立腺や腎臓、膀胱などの泌尿器に限られていましたが、胃や大腸などの消化器へ広がったことも従来の機種と大きく変わった点です。

### 将来的には泌尿器にとどまらず 胃がんや大腸がんの手術にも

当院の泌尿器科では、今はまだ保険適用外ですが、5月から腎臓がんに対してロボットを使った腹腔鏡による腎

臓の部分切除術(ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術)を開始しました。今後は「ダヴィンチS」は主として前立腺全摘除術に、「ダヴィンチXi」は前立腺全摘除術のほか、腎部分切除術および近い将来に開始予定である膀胱全摘除術、さらに泌尿器科の範囲にとどまらず、胃がんや大腸がん(S状結腸がん、直腸がん)の根治手術に使用する予定です。

恵佑会札幌病院は、がんの専門病院として、患者さんの体に少しでも負担がかからないような手術を行い、この分野における牽引的な役割を果たしながら、患者さん、社会に貢献することを目指しています。



「ダヴィンチXi」の心臓部となるコンピュータ・システム。手術部位の3D画像を作り出し、ロボットアームの遠隔操作もこのコンピュータを通して行われます。



従来より、ロボットアームが細く、動きも繊細かつ複雑になって、精度の高い手術が可能になりました。アームの先端に取り付けた鉗子には関節機能があり、人間の手の可動範囲を越えて曲げたり、回転させることも可能です。また、これまでは内視鏡カメラは4本のアームのうち、1本にしか取り付けできませんでしたが、4本すべてのアームに可能になり、視野が広がりました。



操作台は長時間の手術を医師が快適で自然に行えるように、人間工学に基づいた調節機能もついています。手術の部位の3D画像もより鮮明になり、実際に患者さんの体内を覗き込んでいるような立体的な視野が確保できます。

## 手術支援ロボット 「ダヴィンチ」を使った 手術のメリット

前立腺がんの摘出手術の場合、手術支援ロボット「ダヴィンチ」を使った腹腔鏡手術は、開腹手術と比べて右のようなメリットがあります。

回復や日常生活への  
復帰が早い

入院期間が短い

がんの精密な切除

排尿など臓器の  
機能の回復率が  
高い

メリット

出血が少ない  
(輸血の必要性が  
少ない)

合併症のリスクが  
少ない

## ミルク鮭粥 ～秋が旬! 道産食材を 使った一品～

恵佑会第2病院栄養科



### 北海道の秋といえば、やっぱり鮭。 隠し味の牛乳で、 コクと旨味、栄養バランスをアップ

鮭のオレンジ色はアスタキサンチンという色素によるもので、抗酸化作用があり、がんの原因になる活性酸素を除去する働きがあります。キノコは、カルシウムの吸収に欠かせないビタミンDを豊富に含み、骨粗鬆症の予防にも役立ちます。

今回のメニューの隠し味となっているのは牛乳です。意外に感じる方も多いと思いますが、牛乳を少し料理に加えることで、コクと旨味が増しますので、ぜひお試しください。また、たんぱく質やカルシウム補給にもなりますので、栄養バランスも良くなります。特に食欲が落ちていたりあまり食事をたくさん食べられない方におすすめです。

### 材料 (1人前: 370kcal)

ごはん…150g (小茶碗1杯分)	みそ…大さじ半分
だし汁…300cc	牛乳…大さじ2杯
秋鮭…1切れ	塩…少々
しめじ…10g	青しそ…1枚
エリンギ…10g	白いりごま…少々
長ネギ…10g	

### 作り方

- ① 秋鮭は焼いて骨を除いてほぐす。しめじ・エリンギは食べやすい大きさに切る。長ネギは小口切りに刻む。青しそはせん切りにする。
- ② 鍋にごはん・しめじ・エリンギ・だし汁を入れて、ご飯粒が好みの柔らかさになるまでよく煮る。
- ③ ②の鍋にほぐした秋鮭を3分の1量と長ネギを入れて、ひと煮立ちさせたら弱火にして、みそと牛乳を溶かし入れる。
- ④ 塩で味を調えて器に盛り、残りの秋鮭・青しそ・白ごまを飾る。

### 恵佑会札幌病院

〒003-0027 札幌市白石区本通14丁目北1番1号  
電話: 011-863-2101 / FAX: 011-864-1032  
<http://www.keiyukaisapporo.or.jp/>  
診療科目 / 外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、気管食道外科、  
消化器内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、耳鼻咽喉科、  
頭頸部外科、アレルギー科、泌尿器科、放射線診断科、  
放射線治療科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、  
病理診断科、形成外科、美容外科

### 恵佑会第2病院

〒003-0027 札幌市白石区本通13丁目北7番1号  
電話: 011-863-2111 / FAX: 011-863-2261  
<http://www.keiyukai2.jp/>  
診療科目 / 内科、消化器内科、放射線診断科

### 恵佑会歯科口腔外科クリニック

〒060-0061 札幌市中央区南1条西4丁目5番1号 大手町ビル6F  
電話: 011-788-8261 / FAX 011-788-8262  
<http://kuosclinic.web.fc2.com/clinic/>  
診療科目 / 歯科、歯科口腔外科

その他の事業所: 恵佑会本通クリニック、  
訪問看護ステーション恵佑会、  
指定居宅介護支援事業所恵佑会

関連施設: サービス付き高齢者向け住宅モーニング